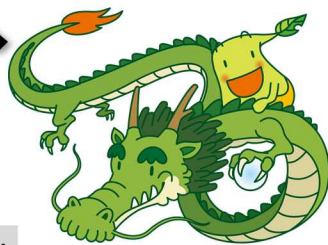


2024

4  
月

# 北房通信



[第45号] 令和6年4月1日発行 北房振興局 TEL0866-52-2111

北房振興局からのお知らせや管内の出来事などを不定期で発信します。

お待ちしております。令和6年になって初の北房通信です。

## 佐井田城址ウォーキング

～体力アップと歴史学習～

1月8日（月）、中津井せんだんの会遺産保存部とほくぼう健康づくり実行委員会の共催により「第4回新春佐井田城址ウォーキング」が開催されました。

参加者たちが、歴史学習をしながら佐井田城址に登り、山城の城主になったつもりで、新年の抱負や目標を叫ぶという企画で、体力アップと歴史学習を兼ねたイベントとなりました。



山の中腹からの眺めを楽しむ参加者



北房ダム堤内部を見学する参加者

## 四季彩湖ウォーキング

～春を感じながら～

3月17日（日）、阿口地区活性化の一環としてウォーキングイベントが開催されました。

参加者は「四季彩湖」の愛称で親しまれている北房ダム周辺をウォーキング。コースの途中には、ダムの堤内部を見学できるコースもあり、県外からダム愛好家の参加もありました。

## 三世代交流餅つき大会

～昔ながらのお餅つき～

3月27日（水）、北房公民館講座として三世代交流餅つき大会が開催されました。市民団体「奥きびの里」、ほくぼう児童クラブ、同志社大学の学生らが北房文化センターに集まり、杵と臼を使った昔ながらの餅つきの手法を体験しました。

もち米を使ったもの、たかきびを使ったもの2種類のお餅ができあがりました。



杵と臼でお餅つき

# みんなで作ろう西の明日香村

～発掘から活用へ～

## 多くの人たちが関わった発掘調査

真庭市では、地域団体・大学・行政等からなる「西の明日香村コンソーシアム」を結成し、北房地域に所在する前方後円墳「荒木山西塚古墳」で令和4度から市民参画による発掘調査を実施してきました。

今年度の発掘調査も、北房小学校や北房中学校が授業の一環で参加したり、北房女性の会が豚汁の炊き出しを行ったりと、多くの人たちが関わりながら進められたものでした。



豚汁の用意をする北房女性の会



北房小学校6年生の発掘体験



北房中学校2年生が同志社大学生と魅力発信グッズ作成



西の明日香村フォーラム



発掘調査現地説明会

## 文化遺産活用を考える西の明日香村フォーラム

北房地域では、以前から文化遺産を活用した「西の明日香村づくり」がすすめられており、3月2日（土）には、北房文化センターで文化遺産活用について未来を語る「西の明日香村フォーラム」が開かれました。

登壇したのは、北房小学校や北房中学校の子どもたちや、北房文化遺産保存会員、真庭市教育委員会職員、早稲田大学の田畑幸嗣教授ら。

古墳の魅力発信や、今後の活用方法についてのアイデアが飛び出し、中には新しい古墳「新墳」をつくってみてはどうかという話もありました。

## 発掘調査の現場に多くの見学者

3月2日（土）、荒木山西塚古墳の発掘調査の現場や出土品を公開し、成果について解説する「現地説明会」が開催されました。

現地で解説を行ったのは、これまで発掘調査を進めてきた北房文化遺産保存会のメンバー。訪れた人たちは、解説を真剣な表情で聞いていました。